



両大会の
マスコットキャラクター

「ピウコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクター。「キャッフィー」と「チャッフィー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、人の心をキャッチする、という意味が込められています。

湖国の感動 未来へつなぐ

わた SHIGA

問 国スポ・障スポ推進課 ☎ 30-6141 FAX 23-2660

国スポ

第79回国民スポーツ大会（国スポ）

広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展を図ることを目的として、都道府県の持ち回り方式で、毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典です。滋賀県では、44年ぶり、2度目の開催となります。

【開催会期】 **2025年9月28日(日)～10月8日(水)**

輝く

障スポ

第24回全国障害者スポーツ大会（障スポ）

障害のある選手が競技などを通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々の障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進するために、国スポ終了後に同じ都道府県で毎年開催されているスポーツの祭典です。彦根市では初開催です。

【開催会期】
2025年10月25日(土)～同27日(月)

2024年に「国体」から「国スポ」へ名称が変わります！

Information

両大会の最新情報は
コチラをご覧ください！



市実行委員会 HP



Twitter



Instagram

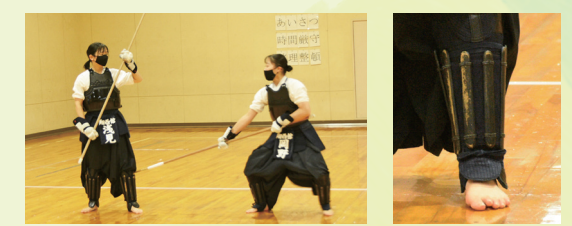
※ 2025年の開催に向け、ボランティアや一般観覧の募集などについては、大会が近づいてきましたら、広報ひこねなどでお知らせさせていただきます。



国スポ・障スポ推進課の宮川が

国スポの競技
体験してみた①
「なぎなた」
ってどんな競技？

なぎなた競技には、「試合」と「演技」の2つの競技があります。試合は防具を身につけ、定められた部位を互いに打突して勝負を競う競技です。演技競技は防具をつけず、指定された形を2人1組で行ってその技を競う競技です。



▲よく剣道に似ているといわれますが、なぎなたは竹刀よりも長く、剣道と違って打突部分に「スネ」があるので、「脛当て」という防具（写真右上）を付けます。



彦根市内で開催される競技はコチラです！

【国スポ正式競技】

陸上競技

<10月3日(金)～同7日(火)>
【彦根総合スポーツ公園陸上競技場】



弓道

<9月28日(日)～10月1日(水)>
【プロシードアリーナ HIKONE】



ボウリング

<9月29日(月)～10月3日(金)>
【ラピュタボウル彦根】



ハンドボール

<10月3日(金)～同7日(火)>
【プロシードアリーナ HIKONE】
【彦根総合高等学校体育館】



なぎなた

<9月29日(月)～10月1日(水)>
【パナソニック株式会社 彦根工場多目的ホール】



【国スポデモンstrレーションスポーツ】

※子どもからお年寄りまで幅広い方が参加できる競技

ひこねスーパーカラム

【プロシードアリーナ HIKONE】



【障スポ正式競技】

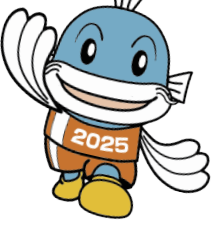
陸上競技

【彦根総合スポーツ公園陸上競技場】



ボウリング

【ラピュタボウル彦根】



【障スポオープン競技】

※障害者スポーツの普及の観点から有効と認められる競技

Soバドミントン

【プロシードアリーナ HIKONE】



※障スポの各競技の会期は、令和5年度末までに決定される予定です。